

CONFORT

Interior Magazine

月刊[コンフォルト]

平成9年12月5日第三種郵便物認可 2002年4月1日発行 (年6回偶数月1日発行)

2002.4 No. 53

Warmth of Concrete

多様な表現のためのコンクリート in 沖縄
安則/金城 優/能勢孝二郎

Concrete side story

ブロック/アニマル遊具/軍艦島/さざれ石/池原謙一郎

境を考えるコンクリート

造を選んだ理由……住宅3軒

靖夫/海建築家工房/灘建築研究所

コンクリート建材カタログ

版 RC造の基礎知識

取材 サンフランシスコのリヴ/ワーク・ロフト

特集

コンクリートの体温



上/「ノア」。写真の組み合わせで
W2750×D2450×H815 (SH410) mm、
¥970,400。オットマン、W750×
D750×H410、¥104,400。左/「カ
ルファ」。W480×D590×H730
(SH430) mm、¥37,000～。ブナ材に
塗装仕上げのタイプはカラーオーダー
可能。アイデック tel.03 (3499) 4450



ホームユースを意識した新ラインナップ

姿のよさとしっかりとした内部構造。
シンプルなフォルムの中に長く付き合え
る心地よさを持つ家具をセレクトしたア
イデックの「アルマ」シリーズに、新ア
イテムが加わった。

「ノア」は、大きさが4タイプあるスツ
ールをベースとして、背や肘のパネルと
クッションを組み合わせで構成するソフ
ア。優美な曲線を描くパネルは、薄型で

幅をとらずすっきりとした印象。アルミ
パイプのフレームが軽快な「カルファ」
は黒川勉がデザインした愛嬌のあるチェ
ア。ゼブラウッドやカラー塗装仕上げの
座面が選べる。

商空間での需要が多かった「アルマ」
シリーズだが、エンドユーザーの関心の
高まりから、今回は家庭で楽しめる家具
に重点を置いた構成になっている。

下/対面型だけでなく、個人スペースづくりも可能。左/「MOLO」
(脚部) オフホワイト、W580×D120×H627mm、¥17,900。「ワー
クサーフィス」(天板)、ウェーブタイプD900、W1400×D900mm、
¥58,400。「サイドテーブル」、ティアドロップ450、W450×D450mm、
¥53,400。「デスクトップパネル」、フロント用ライムグリーン、
W1400×D30×H425mm、¥52,400。いずれも1台の価格。
内田洋行 ☎ 0120 (077) 266



内田洋行から発表された「D-MOLO」
は簡易な組み立て構造で、変更が自在な
オフィスシステム。ボックス型の脚を、
ビームと呼ばれるパーツを渡してつな
ぎ、その上に天板などを載せることでワ
ークスペースが構築されていく。

従来のデスク、パネル、収納という単
位ではなく、脚部、梁部、天板部といっ
たパーツ単位に分解し、それを再構成す

るという新しい発想は、数多くのオフィ
スビルの設計を手がけてきたケーオーデ
ザインスタジオ(押野見邦英十寺田尚樹)
との共同開発によって形になった。

パーツは軽量で組みやすく、脚のパネ
ルは5色から選べる。またデスクトップ
パネルの表面クロスに再生素材を使用し、
パーツの素材構成を単純化するなど、
リサイクル面にも配慮している。

明快な構造が生む
自由なワークスペース

ただ、ごく、普通のマッサージチェア

インダストリアルデザイナーの酒井俊彦
が手がけたマッサージチェアは、家具の
ように部屋になじむシンプルなデザイン。

ディテールへのこだわりや個性を主張
するよりもむしろ、日常の中で長く使い
続けられるような親しみやすさを打ち出
した。

内蔵する機械をひじょうに薄く設計して
いるので、従来のマッサージチェアのよ

うな厚みがなく背もたれがすっきりとした
印象。マッサージ機能は必要最小限にと
どめて、ボタン操作が一目でわかるよう
になっている。マッサージチェアでは唯一、
2001年度のグッドデザイン賞を受賞した。

サカイデザインアソシエイツのホーム
ページ、または東京新宿・リビングデザイ
ンセンターOZONE内につぼんフォルム
(tel.03 [5322] 6620) にて販売している。



「マッサージチェアTHRIVE CHD-
701」、W800×D1070×H1000mm
(背もたれが起きている状態)、
W800×D820×H1500mm (背もた
れが寝ている状態)、消費電力
70W、リクライニング角度110～
155度、¥160,000。現在は黒の革
張りのみ。サカイデザインアソシ
エイツ tel.03 (5363) 1039
<http://www.sakaidesign.com>